

第3編 人と自然にやさしい快適なまち

第2章 潤いのある空間を創出する

No.	事業区分	事務事業名	事業実施課	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				主な活動指標				主な成果指標				達成度 指標の達成状況	妥当性 指標の目標水準	効率性 事業の必要性	有効性 市の関与	公平性 事業手法	効果 事業の統合	コスト削減の工夫	成果向上への見直し	施策効果	受益者負担の見直し	一次評価結果	二次評価結果	評価理由			
						16年度	17年度	18年度	19年度	指標名	16年度	17年度	18年度	19年度	指標名	16年度	17年度														18年度	19年度	
15	啓発・広報	鹿児島市建築文化賞	建設局 建築指導課	○事業開始年度 平成22年度 【概要】美しい街並みと豊かな都市環境を高め、まちに潤いと魅力を与える優秀建築物を表彰することにより、建築文化の向上と都市景観に対する市民の意識の高揚を図る。 【対象者】民間建築物の所有者、設計者及び施工者 【具体的な活動内容】 ・平成22年度より隔年で実施。10年以内に建築された民間建築物の中から鹿児島市の街にふさわしい環境と外観を有する建築物を表彰し、その建築物の所有者に対し、賞状・トロフィー及び銘板を贈呈する。平成18年度より戸建住宅を応募対象に追加。	市単	[概算コスト] 9,267 (内訳) ・決算額 5,428 ・人件費 3,839 (0.90人)	[概算コスト] 0 (内訳) ・決算額 0 ・人件費 0 (0.00人)	[概算コスト] 10,240 (内訳) ・決算額 6,419 ・人件費 3,821 (0.90人)	[概算コスト] 0 (内訳) ・予算額 0 ・人件費 0 (0.00人)	応募案内配布枚数 (単位:枚)	[目標値] 1,500 [実績値] 1,000 <達成率> 66.7%	[目標値] 1,100 [実績値] 1,000 <達成率> 90.9%	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	応募件数 (単位:件)	[目標値] 70 [実績値] 58 <達成率> 82.9%	[目標値] 90 [実績値] 73 <達成率> 81.1%	○	○	○	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	A	Ba	事業手段の見直し(手段の改善等) (理由) 受賞作品のPRを強化するとともに、景観条例が制定されることから、その考え方を建築文化賞の中で活かすことができないか検討する必要がある。
16	その他	まちなみ景観形成計画事業	建設局 都市計画課	○事業開始年度 平成18年度 【概要】市民とともに景観づくりを進めるため、景観法に基づき、景観条例、景観計画を策定する。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・景観計画の策定 ・景観条例の制定 ・鹿児島市景観まちづくり委員会の開催 ・地域景観づくり会議の開催(地域毎のワークショップ) ・かごしま都市デザイン会議の運営	市単	[概算コスト] 0 (内訳) ・決算額 0 ・人件費 0 (0.00人)	[概算コスト] 0 (内訳) ・決算額 0 ・人件費 0 (0.00人)	[概算コスト] 12,015 (内訳) ・決算額 7,770 ・人件費 4,245 (1.00人)	[概算コスト] 23,108 (内訳) ・予算額 16,583 ・人件費 6,525 (1.50人)	景観計画の策定 (単位:計画)	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	良好な景観の形成	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	[目標値] [実績値] <達成率>	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	A	A	現状のまま継続 (理由) 市民とともに作る景観づくりのため、必要な事業である。	